

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成23年5月6日 (2011.5.6)

【公開番号】特開2008-268193(P2008-268193A)
 【公開日】平成20年11月6日 (2008.11.6)
 【年通号数】公開・登録公報2008-044
 【出願番号】特願2008-78619(P2008-78619)
 【国際特許分類】

G 0 1 S 13/74 (2006.01)

G 0 6 K 17/00 (2006.01)

G 0 6 K 19/00 (2006.01)

G 0 6 K 19/07 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 S 13/74

G 0 6 K 17/00 L

G 0 6 K 17/00 F

G 0 6 K 19/00 Q

G 0 6 K 19/00 H

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月23日 (2011.3.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

管理対象物に付され、該管理対象物の周囲の情報を検知する検知部が設けられた個体管理装置と、

前記個体管理装置との距離を算出する位置解析部が設けられ、前記個体管理装置と無線通信を行う個体識別装置と、

前記管理対象物に関する情報を記憶する記憶部が設けられ、前記個体識別装置と無線通信又は有線通信を行う個体情報管理装置と、を有し、

前記検知部及び前記位置解析部の情報が、前記管理対象物の位置の特定に用いられることを特徴とする個体管理システム。

【請求項 2】

管理対象物に付され、該管理対象物の周囲の情報を検知する検知部が設けられた個体管理装置と、

前記個体管理装置の存在する方向を特定する位置解析部が設けられ、前記個体管理装置と無線通信を行う個体識別装置と、

前記管理対象物に関する情報を記憶する記憶部が設けられ、前記個体識別装置と無線通信又は有線通信を行う個体情報管理装置と、を有し、

前記検知部及び前記位置解析部の情報が、前記管理対象物の位置の特定に用いられることを特徴とする個体管理システム。

【請求項 3】

管理対象物に付され、該管理対象物の周囲の情報を検知する検知部が設けられた個体管理装置と、

前記個体管理装置との距離を算出し、方向を特定する位置解析部が設けられ、前記個体

管理装置と無線通信を行う個体識別装置と、

前記管理対象物に関する情報を記憶する記憶部が設けられ、前記個体識別装置と無線通信又は有線通信を行う個体情報管理装置と、を有し、

前記検知部及び前記位置解析部の情報が、前記管理対象物の位置の特定に用いられることを特徴とする個体管理システム。

【請求項 4】

請求項 1 乃至請求項 3 のいずれかーにおいて、

前記個体管理装置はアンテナを有し、

前記位置解析部は、前記アンテナから受信した電磁波の強度により前記管理対象物の位置の特定を行うことを特徴とする個体管理システム。

【請求項 5】

請求項 1 乃至請求項 4 のいずれかーにおいて、

前記個体管理装置は記憶部を有し、前記個体管理装置の記憶部は不揮発性メモリを有することを特徴とする個体管理システム。

【請求項 6】

請求項 5 において、

前記不揮発性メモリは、ライトワンス型であることを特徴とする個体管理システム。

【請求項 7】

請求項 1 乃至請求項 6 のいずれかーにおいて、

前記個体管理装置は、無線によって給電することが可能な蓄電部を有することを特徴とする個体管理システム。

【請求項 8】

請求項 1 乃至請求項 7 のいずれかーにおいて、

前記個体識別装置は、無線によって給電することが可能な蓄電部を有することを特徴とする個体管理システム。

【請求項 9】

請求項 1 乃至請求項 8 のいずれかーにおいて、

前記個体識別装置は、前記個体管理装置との通信の状態を利用者に知らせる対利用者通知部を有することを特徴する個体管理システム。

【請求項 10】

請求項 9 において、

前記対利用者通知部は、表示部、照明素子、パイプレータ、音声機器、又は音声通知部であることを特徴とする個体管理システム。

【請求項 11】

請求項 10 において、

前記表示部には周囲のレイアウトを表示できることを特徴とする個体管理システム。

【請求項 12】

請求項 1 乃至請求項 11 のいずれかーにおいて、

前記個体識別装置は、撮像部を有することを特徴とする個体管理システム。

【請求項 13】

請求項 1 乃至請求項 12 のいずれかーにおいて、

前記検知部は、光センサを有し、

前記光センサにより検知された情報が、前記管理対象物の位置の特定に用いられることを特徴とする個体管理システム。

【請求項 14】

個体管理装置、前記個体管理装置との無線通信が可能な個体識別装置、及び前記個体識別装置との通信が可能な個体情報管理装置を有し、

前記個体管理装置は、個々の個体管理装置を識別するための識別情報を記憶する記憶部と、検知部と、を有し、

前記個体識別装置は、前記個体管理装置との距離を算出する位置解析部を有し、

前記個体管理装置は管理対象物に付され、

前記個体情報管理装置は、前記個体識別装置が特定の識別情報を有する個体管理装置と通信を行うように、前記個体識別装置と前記個体管理装置との無線通信を制御し、

前記個体識別装置と前記個体管理装置との無線通信により、前記個体管理装置は前記記憶部が記憶する前記識別情報及び前記検知部が得た検知情報を前記個体識別装置に送信し、前記個体識別装置は前記位置解析部で個体管理装置との距離を算出することにより、前記個体管理装置が付された前記管理対象物の位置を特定することを特徴とする個体管理システム。